



# 今月の「子育て応援」

皆さんの参加を待っています！

子育てふれあい広場[児童館]

問い合わせ先:児童館 ☎345-4626

開催日時		活動内容
12日(火)	14日(木)	○お子さんを遊ばせながら、親同士でおしゃべりしたり、情報交換をするなど、自由に過ごすことができます。 ○子育て中の家族であれば、誰でも最初に登録(無料)するだけで自由に利用できます。
19日(火)	21日(木)	
26日(火)	28日(木)	

午前10時～11時30分  
※申し込みは必要ありません

おおひら万葉こども園おひさまくらぶ[子育て支援センター] 問い合わせ先:おおひら万葉こども園 ☎344-3028

開催日時		活動内容
13日(水)	午前10時～11時30分 ※申し込みは必要ありません	★はじまりの会★ ・今年度もおひさまくらぶ(めろん組)が始まります!歌をうたったり、園内を探検したり楽しいことをたくさん用意します。みんなで楽しく遊びましょう!
27日(水)		★子育て何でも相談&大型絵本を楽しみましょう★ 会場:福祉センター [受付時間:午前9時30分～10時] ・お子さんの身長や体重を計測し、発育や発達などの悩みの相談に応じます。 ・昔から伝わる遊びをしてみましょう。大きな絵本も読みますよ!

○子育ての悩みや疑問についての電話相談や来園相談も行っています。  
○月曜日から金曜日は「自由来園」も行っています。お友達を誘って遊びに来てください。

あなたも楽しく学びましょう

## 4月・5月中旬の生涯学習カレンダー

☆詳しい内容については公民館にお問い合わせください。☎345-2197



講座名	開催日時	内容	場所
おおひら万葉おどり練習会	4/13(水)	午後7時～8時30分	公民館
	4/27(水)		
	5/11(水)		
和太鼓教室	4/15(金)	午後7時～9時	公民館
	4/22(金)		
	5/6(金)		
	5/13(金)		

### 会員募集!

「おおひら万葉おどりききょう会」では、大衡村の踊りである「万葉おどり」を一緒に踊ってくれる方を募集しています。

太鼓を叩いてみたい方、笛を吹いてみたい方、踊りが大好きな方、大歓迎です。年齢や性別は問いません。見学も自由にできますので、お気軽にご参加ください。

- ・練習日 毎月第2・第4水曜日
- ・時間 午後7時から8時30分
- ・場所 公民館2階 第3研修室
- ・問い合わせ先 教育学習課生涯学習係(公民館内) ☎345-2197



## 生涯学習



### 大衡村教育講演会を開催

2月18日(木)、平林会館において保護司やDJ、作家として活躍されている大沼えり子氏を講師に迎え「なんでも大作戦!子どもたちのコミュニケーションのために」と題した教育講演会が開催されました。

割烹の若女将の仕事をしながら、平成13年に保護司の委嘱を受け、初めて訪れた少年院で出会った少年たちがきっかけで少年院向け院内放送を15年間続けていることや、刑期を終えても身元引受人がいないと少年院を出られないことを知り、帰る家のない少年たちへの「ロージーハウス」を設



立し、少年の自立支援活動を始めたこと、また、東日本大震災で被災された経験をもとに「やさしいおせっかい」で多くの子どもたちや周りの人々が救われること、困っている子どもたちにはぜひ声をかけ、大きな存在であるということ伝えてほしいなどのお話がありました。

また、少年院から送られてきた手紙の紹介や大沼さんが少年たちのために作った曲を交えながらの講演会に参加者は、時折目に涙を浮かべながら熱心に聞き入っていました。

### ニユースポーツ体験・交流会開催

2月21日(日)、小学校体育館において今年度9回目を迎えた村体育協会・スポーツ推進委員共催のニユースポーツ体験・交流会が開催されました。

交流会には、スポーツ少年団員をはじめ約120名の老若男女が参加し、ソフトバレーボールやシャッフルボード、囲碁ボール、今回初めての種目となるラダーゲッターを体験し、世代を超えた交流を行いました。参加者は、笑顔で楽しく運動不足を解消する事ができたようでした。

また、「体組成分析器コーナー」を設け、村栄養士から、普段の健康管理への注意点などを聞くこともできました。

終了後には、出来たての豚汁とおこわを食べ、楽しい時間を過ごしました。



### 「大正琴お雛様コンサート」

3月5日(土)、ふるさと美術館において「大正琴お雛様コンサート」が開催されました。

今回で、5回目のふるさと美術館ギャラリーコンサートでは、大衡村で活動をしている大正琴愛好会9名の皆さんによる、「うれしいひなまつり」や「春よこい」など春を感じる5曲を演奏していただきました。

また、美術館では、手づくりのお雛様展が開催されており、来館された方々は日本伝統の雛人形の素晴らしさを目にしながら、いつもと異なる凛とした美術館の雰囲気の中で、琴の繊細な音色を楽しんでいました。

